

第 21 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2021・2・6

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ○渡辺
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○堀川 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

※緊急事態宣言中の公共施設夜間時間帯貸出不可の為、9時～12時で福祉会館にて開催。

議 題

※本来であれば議事録は関係者へのメールにて決済としているが、「第 20 回理事会議事録」とその他協議事項の「第 19 回議事録修正」を報告事項前に協議とした。

- 1) 第 20 回理事会議事録 ⇒承認
- 2) 第 19 回理事会議事録修正 ⇒承認 内容については本議事録のその他協議事項 6) 参照

A：報告事項

※報告事項は協議事項優先の為、レジメ上で確認のみとした。
内容によっては次回理事会で再報告及び資料提出とする。

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 活動補助費を使用時の会計報告について
会計報告に参加者名を明記して下さい。本件は2月3日（水）メールにて会計担当へ依頼済。
- 2) 1月分ゆうちょ銀行口座会計報告 1月末残高：109,400円
- 3) 1月分みずほ銀行口座会計報告 1月末残高：2,017,080円
- 4) 協会ポロシャツ完成
2月4日（木）内木場委員宅へ入荷済。
今回の申込者へ配布までは内木場委員が保管とするが、配布後の保管・管理者を次回の理事会で決めて頂きたい。また配布のタイミングは4月17日（土）総会からの事業実施時とするが、今年度末には指導員庶務を参集しての会議での配布も追加したい。

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 理事会会議室について
2月6日（土曜午前）・2月21日（日曜午前）の会場は福祉会館第二集会室を確保、承認書→済
- 2) 2021年度議案書入力シート【2021年2月1日現在】（全頁）について、ドロップボックスに保存しました。
入力のルールは各委員会で入力後は、黄色で網掛けをお願いします。
入力上の注意として、シートを「すべてのシートを選択（S）」をクリックしないでください。他のシートのデータに影響してしまう場合があります。

5. 広報委員会

- 1) 3階プール横 掲示について
・2月2日（火）「2020年度春新規競技役員資格・競泳審判員資格」案内書を掲示しました。

・水泳協会のホームページ紹介のポスター（掲示済分）を来年度用に少し修正してドロップボックスに格納済み。

6. 普及委員会

1) 萩野久美子委員から、2021 年度から普及委員会及び指導については、健康上の理由により辞退するとの連絡あり。

7. 競技委員会

1) 2/3(水)2020 年度 9 月～3 月会計報告

ライセンス料 20,000 円、活動補助費 菓子 12 名分+送料 10 名分 32,520 円

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

1) 1/31(日)開催予定のマスターズミーティングは、2021 短水路大会要項が公表さないため無期延期。

11. その他報告事項 なし

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係

1) 2021 年度「小平市体育協会主催・後援・参加事業等への役員派遣について」順番の確認をしたい。別紙のとおり、既定の順番、「運営本部 → 普及 → 広報 → 競技」の順で決めました。参考 2020 年度の最後は、運営本でしたので 2021 年度は普及委員会から担当とする。

⇒提案通りで承認

Q→派遣事業が中止になった場合は派遣したとカウントしますか？

A→派遣したとカウントする。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) 事業中止時の教室会費返金処理などの報償費について

今年度は事業中止に伴いアプラスへの振替請求作業は発生していないが、昨年度 2 月 27 日振替の教室会費の返金は発生している。11 月にはジュニア 6 年生卒業生 50 名に対して口座振替チームで返金作業を理事会で無償での作業報告を行っている。その事に対して発言すら無い体質が、今回の正会員からの口座振替担当者に対して報償費発生が不正支給と指摘される原因の一つと考える。

口座振替について教室開催時は支給と金額も含め理事会決定しているが、今回の様な新型コロナ発生時の教室会費処理についての報償費の考え方を提示頂きたい。

⇒継続審議

2) 2021・2022 運営本部組織体制について

① 2019・2020 年度の組織を継続・構成を希望するが、「決算・経理」関する部分を強化したい。毎月の各委員会会計報告及びアプラス処理の確認を三役全て追加する。

⇒継続審議

② 運営本部の構成員は三役・理事と理事会構成員と同様となっている。組織図は「理事会」と並列表記として頂きたい。

⇒本件は、その他協議事項の 3) で審議としますが、継続審議。

③ 次回理事会で構成員から役職を協議して頂きたい。

⇒本件は、その他協議事項の3)で審議としたが、継続審議。

従来の方は各委員会内で役職を決定してから委員長が理事となるのが、理事は協会運営の要であるので理事会で協議し配置を決めてから各委員会で現委員長と委員で委員会役職（委員長以外を）決定を提案する。規約上も会長・副会長・理事・監事は総会にて正会員より選出となっている。理事会が主導で選出が本来の姿である。

④ 東京都水泳協会として関口正会員を理事として推薦する。

⇒本件は、③④の基本的考え方について、その他協議事項の3)で審議とした。

※③④に対する基本的考え

10年後のあるべき姿で「人材」について議論をしている。結論として「裾野を広げる人材を受入れ今後の協会運営などの組織の角となるように育てる。」と結論なった。また改選時には「具体的な組織体制など理事会や財政企画で議論して組織・人材を決定したい」との結論も出ている。

但し、人材（理事）は協会として今後の協会運営を左右する重要なポジションを担う為、協会としての人材戦略が重要になってくる。今回の東京都水泳協会委員として理事への推薦は、今後も都水協との関係性や理事の高齢化を考えれば、適材な人選と考える。今回ご本人から辞退のご連絡を頂いたが、現在の組織運営を継続するのであれば間違った人選では無い。

今後、加盟団体からの脱退や現組織運営を行わないのであれば今回の提案は取り下げるが、

①今後も現組織運営を継続するのか？

②理事など執行部についての人選は理事会なのか委員会任せにするのか？

この2点を議論して頂きたい。

Q→①②共、現行維持を考えている。（三役）

A→その考え方が、今後継続できる根拠を示して頂きたい。40周年の時に50年に向けて「改革」と協会運営の目標を掲げた。新型コロナ感染による影響が出る前は教室収入もあり、協会運営が出来たので従来のやり方が通用していたが、新型コロナの影響で減収や正会員の退会が加速すると考えられる。

2019年は16教室・2020年は19教室開催予定していたが今後は教室運営及び協会運営が急速に今までのやり方が出来なくなる。その為にも運営方針にも記載したが協会運営の見直しが早急必要になってくる。

⑤ 三役提案の基本方針を具現化する為に運営本部内に会長（三役）直轄で、コロナ対策本部（仮称）を設置提案する。

⇒本件は、その他協議事項の3)で審議としたが、継続審議。

財政企画部門→長期的健全財政確立のための企画・立案。予算・決算、経理に関する事。

（構成員：会長・副会長・理事）

※出納に関する事は各委員会会計担当を構成員とする。

事務管理部門→協会内の会務データ管理（正会員・教室会員情報も含む）

各委員会への事務サポート

理事会議事録作製保管

対外的な窓口業務

（構成員：会長・副会長・理事）

広報部門 →各委員会への広報サポート

協会HP管理

（構成員：会長・副会長・理事）

市民まつり実行部門→市民まつりの立案実行

（構成員：会長・副会長・理事・委員）

※会計担当は財政企画部門に所属

会議管理部門→理事会会場確保・総会案内（懇親会も含む）

（構成員：会長・副会長・理事・委員）

※会計担当は財政企画部門に所属

コロナ対策本部（仮称）→ **基本方針の実行**
（構成員・会長・副会長・理事）
→ **組織のどこに入れるか継続審議**

- 3) 令和3年度体協監査資料（加盟団体の声）
3月18日（木）理事会までにドロップボックスの指定箇所へ保存している資料へ記入としたい。

⇒継続審議

- 4) 運営本部 会議管理部門の事務量分散について
構成メンバーは三役・理事となっている。現在、理事会議事については開催通知やレジメ・議事録作製まで運営本部長が実施している。内容については三役がコントロールする部分も含まれるので、議事録作製は三役へ分散して頂きたい。

⇒継続審議

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 2021年度総会の受付時の年会費振込について

⇒コロナ対策で蜜防止対策としての提案であるので内容については第20回理事会で承認済。
但し、振込以外の方法を希望する方もいるので総会案内の文面で配慮が必要の為、次回理事会で総会案内の文面を提出とする。継続審議

- 2) 郵送代計上について（役務費）

郵送代 84円×2=168円（1月31日、2月21日）

理事会開催の承認書郵送代について、通常は水協ロッカーに保管ですが、コロナ禍に伴う緊急事態宣言下のなかで、手渡しや水協ロッカー経由を利用しないで郵送したため承認頂きたい。通常はロッカー使用。

⇒継続審議

- 3) 功労者表彰について

⇒協議事項の内容も含め継続審議

5. 広報委員会

- 1) 水協クイズNo.8 応募期間3月1日～31日（資料ドロップボックスに格納）

・Mface 応募の時の項目欄 フリガナ欄を設けて頂きたい→発表が名前のみのため。読み方を事前に本人に書いて頂きたい。間違いをなくするため。

⇒継続審議

- 2) Mface の対応を基本広報委員会で出来るように準備していただきたい（三役提案）

⇒Mface は協会としての取組であるので、最低限理事は利用出来るようにする必要がある。
継続審議

- 3) 水協だより「スイスイ」No.1の発行（資料はドロップボックスに格納しました。）

⇒第20回理事会から資料提出済、確認を継続している。

6. 普及委員会

- 1) 2021年度 市民水泳教室開催に向け、外部指導員への依頼をどうするか協議を願いたい。

⇒継続審議

2)

7. 競技委員会

1) 6/6(日)第37回市民水泳記録会実施要項(案):添付書類参照

⇒以下資料の②は第20回理事会で承認済。それ以外は再提出頂いたが継続審議。

- ①第37回市民水泳記録会実施要項(2021)(案) 1.23
- ②2021年記録会開催中止の判断時期・基準(案)
- ③2021年記録会市報原稿(案)
- ④2021年記録会指導員・庶務員への競技役員意向調査(案)

コロナ禍を想定してコロナ感染防止策を行い参加者(選手、競技役員)の健康、感染防止を第一に考えた。一人1種目を泳いで各自の記録を確認することを目的とする。

記録会実施可否の判断時期、判断基準を明確にする。:添付書類参照

:2/15,4/8,5/16時点の判断。左記の時点以外でもコロナの感染状況により中止の判断を行う。

- ・競技役員の意向は2月の2021年度指導員、庶務員意向調査の中に入れて行う。(堀川普及委員長の承諾を頂いています。):指導員、庶務員意向調査依頼文(案)添付書類参照
- ・市報掲載日:4/5号(3/3原稿締め切り)。以前は3/20号に掲載。:添付書類参照
- ・密を避けるためプール出入口での受付は行わずに参加者の招集時に受け付けを行う。
- ・12:00開始、15:30終了予定。プールサイドに観客、選手を入れないために開会式は行わない。ウォーミングアップは9:00~11:00でタイムスケジュールを作成してプール更衣室の密を避ける。競技、ウォーミングアップのタイムスケジュールは記録会実施1週間前までにHP掲載、体育館3階プール出入口横に掲示する。プール更衣室は競技後、ウォーミングアップ後の着替え専用とする。水着の着用は自宅などで事前に行って頂く。
- ・参加費無料。メダルは事前購入が必要なために東京オリパラ開催記念の小学生への金メダル贈呈は取りやめる。

その代わりに参加者を一人でも多くするために今回は無料にさせていただきます。

Q→要項作製時点での判断として無料の意味は理解出来るが、コロナの影響で再考が必要ではないか?

A→再検討致します。(再検討資料提出)

- ・一人1種目、リレー種目はなし。
- ・競技は5分間隔で男女交互に実施。参加者の申込状況で他の種目との組み合わせになる場合がある。更衣室の密を避ける。
- ・タッチ板は動かさないために25m種目はターン側からの水中スタート。フラグの付け外しはしない。
- ・参加者は2階会議室の招集から競技後の更衣室まで「一方通行」の導線。
- ・速報の貼り出しは行わない。記録証は当日参加者に渡す。
- ・実施要項に感染症対策を記載した。受付時に参加者へ渡す注意事項にも感染症対策を記載する。
- ・開催後の公式記録集は作成せずにHPで掲載する。

Q1→HPへの公式記録集は今後、記録会・市民水泳競技大会カテゴリ内に別枠として保存が必要ですか?

A1→HPに実施要項、参加者への注意事項、プログラム、公式記録集を掲載したいので、記録会・市民水泳競技大会カテゴリ内に「年度ごとの枠」を設定して頂ければ見やすくなり良いと思います。

Q2→速報の張り出しについて、HPがみられない方のために終了後に3階通路に掲載できないか。一般プール利用者にもPRになると思います。

A2→競技委員会で検討いたします。

Q3→当日参加者の健康調査票の提出はありますか?

A4→4月の受付の際参加者に配布する注意事項に添付いたします。

2) 第19回理事会残案件 記録会・市民水泳競技大会のライセンス料について

従来のプログラム作成システムをあらため参加者受付からプログラム作成、公式記録集作成までの一貫したシステムを構築いただいています。このあらたなシステム構築は個人の知見とノウハウによるものであり、

その対価を個人にお支払いしていますが、個人の日々の努力に応え尊敬する意味から費目は今まで通りにライセンス料にさせていただきたいと思います。

⇒継続審議(予算費目でライセンス料を報償費か使用料か継続審議)

- 8. 都育成事業特別委員会 なし
- 9. 市町村総体特別委員会 なし
- 10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項

1) 2021 年度予算案&2021 年度総会

【2021 年度予算案】

⇒2021 年度は教室開催無し及び三役提案の削減案を次回理事会で提出し協議とする。

基本的な 2021 年度予算案の考え方は教室開催なしでの予算案とし、教室開催が決まったら補正予算を組む。
2021 年度総会へ補正予算を組む事での議案提案とする。

- ①各委員会の予算見積もり説明（会計担当）
- ②合算資料の説明及び所感（運営本部）
- ③運営方針説明（三役）（運営本部）

⇒内容説明のみとする。2021 年度総会議案書へ掲示するかなども含め継続審議

【2021 年度総会スケジュール】

⇒内部監査日程が決まっていないが以下日程予定とする。継続審議

- 1 月 31 日（木）：理事会→予算案説明及び協議
理事会終了後に 2021 年度総会議案書フォーマットを各委員会へ配信
- 2 月 16 日（火）→2021 年度総会議案書提出締切
- 2 月 21 日（日）：理事会→修正予算案協議及び 2021 年度予算案内部決定
2021 年度総会議案書仮提案
部門内で誤字脱字確認作業
- 3 月 7 日（日）→2021 年度総会案内発送 ※締切は 3 月 E
- 3 月 18 日（木）：理事会→2020 年度仮払い清算&2021 年度総会議案書確定（決算予算除く）
- 3 月 31 日（水）→2020 年度予算締め（各委員会の活動補助費など最終締）
- 4 月 8 日（木）：理事会→2020 年度決算及び 2021 年度予算案内部決定&2021 年度議案書最終決定
2021 年度総会議案書をラクスルへ発注最終日は 4 月 8 日（木）
※ラクスルは発注から納品まで 1 週間程度は必要な為
理事会を日程調整するか？
- 4 月 00 日（00）→内部監査
※議案書印刷に出す前に内部監査が必要
⇒日程未決定 継続審議
- 4 月 17 日（土）→2021 年度総会

2) 2021 年度教室体制について

- ①温水プール団体利用の進捗状況・団体ガイドラインなど報告（体協代表委員）

⇒4 月 5 月 6 月は中止とする。

緊急事態宣言中はワクチン接種に体育館可能性とあるので 9 月開始でスタートするで承認。
人数を制限して今後の対策は行う。

- ②2 月 4 日（木）理事会で来年度教室体制確定と決まっている。

※2021 年度教室体制決定（短期教室も含む）

Q→4 月からのプール利用が不確定のため、2021 年度の教室開催の計画が立てられなく歯がゆい思いをして

いることと思いますが、委員会内でのご意見をお聞かせください。
A→教室を9月開始とし、普及委員会内で検討する。

③今後のスケジュール

2月00日(00)→指導員・庶務へ募集通知か2021年度教室体制の報告

3月00日(00)→教室会員へ2021年度教室体制のご連絡お手紙発送

3月00日(00)→教室開催の有無に関係なく指導員・庶務引継会議を開催か？

Q1→普及委員会へ。年度途中からの教室開始を想定して、できる限りの事前の体制(日程・指導員庶務員等)を決めておく必要があります。

A1→現時点では2021年度4月再開は出来ないと考えます。

今後2021年9月から再開を想定し、スケジュールを考えていきたい。

この場合、6月頃に指導員・庶務員募集通知。

教室会員への再開連絡は8月初旬。

2020年度の指導員・庶務員引継ぎ会議は3月27日(土)を検討。

会議の内容については、委員ならびに正会員辞退が多く存在するため、指導員不足は深刻な状況。このため1教室2~3名での指導員体制を継続することは極めて困難なため、1教室1指導員体制で実施していくことは必須である。このことを話し合いたい。

Q2→来年度事業として水中ウォーキング第1回の市報募集締切が2月4日であった。開催は不可であると思うが、2021年度教室体制など情報公開が必要と考える。

A2→9月再開を目標に、体制、スケジュールを普及委員会内で検討する。

3) 2021・2022年度組織及び委員体制

⇒今回は将来に向けての人事の道筋を考える。

次回理事会で理事会として理事候補者を選出し各委員会へ提案し検討頂く。

⇒提出資料の以下修正あり。

広報委員会 スイスイ発行→水協だより(スイスイ)

⇒成人教室委員会・ジュニア教室委員会の組織変更は今回の調査結果により人材不足である。

従来の普及委員会と都育成事業特別委員会とする。

① 金子会長取り纏めの2021・2022年度以降調査結果報告

② 組織及び役員の協議

③ 今後のスケジュール

⇒理事については次回理事会で選出し、各委員会での検討後に2021年度総会で提案とする。

4) 2021年度記録会

⇒継続審議(協議事項の競技委員会参照)

① 競技委員会からの協議事項にて検討

② 今後のスケジュール(記録会の開催有無によって変更となる)

・市報原稿提出締め切り(3/3)前の2/15に競技委員会で検討した判断基準に基づき開催有無を決定したい。

・スケジュール

1) 2/00: 2021年度指導員、庶務員への記録会参加の意向調査。指導員、庶務員意向調査に同封頂く。

2) 4/5 : 市報掲載

3) 4/00: 小中学校校長会にて案内(日程は文化スポーツ課からの連絡待ち)、スポーツクラブ、団体への案内、ポスター掲示

4) 4/22~25: 参加者受付

5) 5/00: プログラム作成

6) 6/5 : 前日準備: 競技委員、金子会長

7) 6/6 : 記録会

5) 鈴木進也正会員の体協へのメール報告他

① 体協監査及び監査までの状況報告(金子会長)

→金子会長及び三役から回覧資料で説明を行った。

② 回答書（案）について協議、承認

⇒一部修正して承認。体協への提出は2月8日（月）とする。

③ 報償費の納税義務について協議、承認

⇒提出資料「報償費の申告納税義務について(お知らせ)」を承認。今後の対応などは以下とする。

法人番号の取得など河野副会長担当をする。

2020年1月1日から31日までの報償費の支払い記録を清水運営本部長作製とする。

3月27日（土）指導員庶務全体会議へ関係者全て参集して本件の説明を行う。

6) 第19回理事会議事録修正について

報告事項の体育協会監査及び三役会のQ&Aが理事会内での質疑応答である事が不明確の為、以下の修正を行う。

⇒以下の修正で承認。第19回理事会議事録は協会HPで2月7日に再公開とする。

【修正】

三役会 1月8日（金）19時～21時体育館開催

以下のQ&Aは三役からの監査報告資料と三役会資料を確認しての理事会内での質疑応答内容。

Qは理事からの質問、Aは三役からの回答です。

① 2021・2022年度の協会組織体制について

② 体協による監査の報告

A1→各個人により必要な場合は、(国税庁HP参照)確定申告するべきです。

A2→人格なき社団でも税務申告が必要(国税局HP参照)となる場合があるようです。

③ 2021年度基本方針

④ 2021年度予算書の考察

⑤ 鈴木進也正会員から体協へのメールの監査

7) 3月の理事会について、緊急事態宣言発出中につき、日程要検討。

⇒3月4日（木）のみ3月7日（日）に変更。会場は福社会館とする。

開始時間は2月21日理事会での進行状況によって決定とする。

次回理事会 2月21日（日）9時30分～福社会館